

そよかぜ

佐久市社会教育委員だより

2019. 5 No. 1



「そよかぜ」・・・このタイトルのように

佐久市に社会教育の風を吹かせ、

生涯にわたって学び続け、互いに支え合い、

高め合う市民を目指していきましょう！

■ 社会教育って何？

社会教育はあなたが夢に向かって、子どもから高齢の方まで、皆と一緒に、社会のいろいろな場所で学習したり、活動したりして、自分の良さを再発見しながら、仲間づくりをしていくことです。公民館、文化施設、体育館、武道館、博物館、図書館、美術館、文化財・・・社会のあらゆる場所で行われる教育や活動のことです。

社会教育委員は、社会教育を実践したり、紹介したり、取り上げて話し合ったりしながら、人と人をつないでいく活動をしています。

平成30年度は「地域と子どもたちとの関わり」に重点を置き、研修・実践をしました。現在、佐久市の子どもたちの人数が減っています。各地域では70歳以上の人が増えています。こんな時期だからこそ、人と人がつながって、支え合って暮らしていきましょう。

宝物である子どもたちが、夢を持って笑顔で生きていく力を育む雰囲気を、家庭や学校からだけでなく、地域社会からつくっていきましょう。すると社会が活性化し地域のコミュニティーができます。社会教育が目指すのもそこです。

今、佐久市社会教育委員は、その一助になるよう少しずつ歩みを進めています。

佐久市社会教育委員会議

委員長 中澤 功

佐久城山小学校・児童館におじゃましました！

放課後学習支援『学びと学習』の様子

- *実施日 毎月第1水曜日
- *場 所 学年1組の教室
- *時 間 1・2年生⇒午後3時10分～4時 3～6年生⇒午後3時10分～4時30分
- *参加者 各学年の希望者（保護者の承認済）
- *内 容 学校の宿題、ボランティアさんの用意したものなど



6年生 算数の学習を黒板でする子。宿題の英語をする子。



2年生 漢字の学習。「手を挙げて元気に発表する子どもたち」

児童館の学習の一つ『寺子屋学習』

10月10日 水曜日			学校に行く内容
時	分	分	・卓球・読り・野球 ・テニス・読書・寺子屋
時	分	分	・卓球・読り・野球 ・テニス・読書・寺子屋
時	分	分	・卓球・読り・野球 ・テニス・読書・寺子屋
時	分	分	・卓球・読り・野球 ・テニス・読書・寺子屋
時	分	分	・卓球・読り・野球 ・テニス・読書・寺子屋
時	分	分	・卓球・読り・野球 ・テニス・読書・寺子屋
時	分	分	・卓球・読り・野球 ・テニス・読書・寺子屋
時	分	分	・卓球・読り・野球 ・テニス・読書・寺子屋

遊んだり、学習したり、自分で選んで活動をする



児童館入り口で名簿に記入

この日の「寺子屋学習」では、「さるかにぼし」に登場するものを折り紙で作成。先生(ボランティアの皆さん)と力を合わせて、自分の作品に取り組んでいる子どもたち。出来上がったときの笑顔が素敵でした！

■ 平成31年2月6日 佐久市教育長および教育委員と

意見交換を行いました

「地域と子どもたちとの関わりについて」をテーマに佐久市教育長および教育委員と意見交換会を行いました。子どもたちの放課後や長期休みの学習支援の状況を話し合う中で、「社会教育委員が体験や学習の手助けをできれば」「子どもが大勢の人と交流し合えるところがあったら」などの意見を交換しました。



■ 「佐久市社会教育委員」のメンバーを紹介します

現在の「佐久市社会教育委員」のメンバーは次のとおりです。

市民の皆さんと社会教育に関することだけでなく、子どもたちが育ち、それに関わる大人も育ち、地域のみんなが知り合いになるような、いろいろなお話を聞かせていただきたいので、ぜひ、お声かけください！！

今、あなたの力が必要です。

あなたの夢を、あなたの未来を創造しませんか。

新しい風、生涯学習。



生涯学習のマスコット“マナビィ”

地 区	氏 名	地 区	氏 名
浅 間	中 澤 功	中 込	奥 村 繁 子
臼 田	柳 澤 優 子	望 月	工 藤 健 二
野 沢	土 屋 哲 章	中 込	小 林 一
臼 田	土 屋 雅 城	浅 科	碓 氷 久美子
野 沢	畠 山 文 雄	望 月	依 田 とく代

■ 編集後記

桜の便りが聞かれる3月、田口小学校五稜郭お堀の桜のつぼみはまだ固い19日、いい日旅立ち卒業式がありました。

「田口っ子応援団みまもり隊」として毎朝、安心・安全を願い、声をかけ合った6年生が中学の制服を着て入場してきた姿は、大人っぽく、まるで大空へ飛び立つ鳥たちの様でした。その時、3月のある日、田口小学校の女の子から「いつもありがとうございます」と、かわいい封筒を渡された事を思い出しました。

「見守り隊の方へ」

毎日雪の日も寒い日も私達を見守ってくださりありがとうございました！

たくさんお話ができて楽しかったです！私達が通り過ぎても、ずっと立ってくださっていたんですね。またいつも「おはよう！」「いってらっしゃい！」と立ってくださり気持ち良く登校することができました。仕事が忙しいのに毎日たってくださったり、とっても優しくしてくれて、とてもうれしかったです。

見守り隊のみなさんのことは、このさきずっと忘れません。本当にありがとうございました。中学でも頑張ります😊

〔原文のまま〕



身体を気づかってくれる子どももいました。手作りのコースター・ティッシュ入れ・クッキーなどを作ってくれた子どももいました。なんと優しい思いやりのある良い子たちでしょう。育ててくれた先生方やご家庭の方々にも感謝です。

式典の中で校長先生が「平成が終わり新しい時代は皆さんがつくっていくのです。勇気と自信を持ち、友達と仲良く笑顔で楽しい中学生になってください」とすばらしい送る言葉がありました。お堀の桜のつぼみは朝より少しふくらみ黄緑色の顔を見せながら、何となくほほえんで卒業生を見送っている様でした。

さあ！4月からピッカピカの新1年生をいつものように笑顔で見守り、楽しく通学してもらいましょう。佐久市社会教育委員だよりもピッカピカのNo.1 発行です。

佐久市社会教育委員会議
副委員長 柳澤 優子

【発行】佐久市社会教育委員 事務局 佐久市教育委員会 生涯学習課内

〒385-8501 佐久市中込3056 佐久市役所南棟3階

☎ 62-0671 FAX 64-6132 E-mail syogaigakusyu@city.saku.nagano.jp